

平成25年5月17日
国土交通省

第2回アジア・太平洋水サミットの参加について

- 第2回アジア・太平洋水サミットが、5月19日（日）～20日（月）、「水の安全保障と水災害への挑戦：リーダーシップと責任」を主要テーマとして、タイのチェンマイにてアジア太平洋地域各国の首脳級・閣僚級、国際機関の代表等が集まり開催されます。
- 我が国からは、松下国土交通大臣政務官が5月19日（日）に開催される閣僚級テーマ別セッションに参加します。
- 国土交通省は、あわせて開催される NARBO（アジア河川流域機関ネットワーク）総会、水関連災害軽減及び下水道のテクニカルワークショップ、展示会等にも参加します。

1. アジア・太平洋水サミットの概要

「アジア・太平洋水サミット」とは、水関連政策を統括する立場にある各国・国際機関代表が、幅広い意見交換を行い、水問題の重要性を認識し相互に協力して取り組むことにより、世界の水問題の解決を図ることを目的とし、2006年の第4回世界水フォーラムにおいて橋本龍太郎元首相が設立宣言した、アジア太平洋水フォーラム主催の会議である。第1回は2007年12月に日本・別府で開催された。

2. 開催概要

- 会 期： 本会合：2013年5月19日（日）、20日（月）
テクニカルワークショップ：5月16日（木）～20日（月）
展示会・ポスターセッション：5月14日（火）～20日（月）
- 開 催 地： タイ（チェンマイ）、チェンマイ国際会議展示場
- 主 催： アジア・太平洋水フォーラム（会長：森喜朗元内閣総理大臣）
タイ国内運営委員会
- テ ー マ： 水の安全保障と水災害への挑戦：リーダーシップと責任
- 主なプログラム：

リーダーズフォーラム（首脳級）

タイ王国首相を議長として、アジア・太平洋水フォーラム会長、

各国首脳級・閣僚級によるスピーチ及び今後の水問題への取り組み方についてのチェンマイ宣言を発表予定。

閣僚級テーマ別セッション

国際機関等が主催する7つのセッションが予定され、「水リスクと回復」のセッションにおいて、松下政務官がパネリストとして参加。

テクニカルワークショップ

NARBO(アジア河川流域機関ネットワーク)、JSC(日本サニテーションコンソーシアム)、JICA等による47のセッションを予定。

展示会・ポスターセッション

国土交通省(水資源部)、水資源機構、NARBO、JSC、日本水フォーラム等を含む200以上のブースでの展示会・ポスターセッションを予定。

※会合の詳細についてはアジア・太平洋水サミットおよび日本水フォーラムのホームページでもご覧いただけます。

<http://info.apwatersummit2.org>

<http://www.waterforum.jp/>

【問い合わせ先】

国土交通省代表 03-5253-8111

(アジア・太平洋水サミット全般に関すること)

水管理・国土保全局水資源部水資源計画課 湯原・遠藤

(内線 31-251、31-253) 直通 03-5253-8390、FAX 03-5253-1582

(防災、閣僚級テーマ別セッション(水リスクと回復)に関すること)

水管理・国土保全局河川計画課 井樋・千野

(内線 35-343) 直通 03-5253-8444、FAX 03-5253-1602

(下水道に関すること)

水管理・国土保全局下水道部下水道企画課 若公・赤間

(内線 34-142、34-135) 直通 03-5253-8427、FAX 03-5253-1596

(政務官の日程に関すること)

総合政策局海外プロジェクト推進課 小浪・橋爪

(内線 25-802、25-804) 直通 03-5253-8315、FAX 03-5253-1562